

令和7年度 第1回綾瀬西運営協議会

1. 日時 令和7年6月30日(月) 15:30~17:00

2. 場所 綾瀬西高等学校 会議室

3. 出席者 ○委員

多田 由紀江 (綾瀬西高等学校長)
潮田 三明 (綾瀬西高等学校元 PTA 会長)
倉下 学 (社会福祉法人「道志会」事務長)
熊本 丈力 (綾瀬市立城山中学校長)
大部 さつき (綾瀬市手をつなぐ育成会会長)
渡辺 美奈 (綾瀬西高等学校 PTA 会長)

○教職員

田中 昌広 (綾瀬西高等学校副校長)
落合 護 (綾瀬西高等学校教頭)
川又 雅之 (学習支援・情報グループ)
熊谷 友寿 (進路支援グループ)
濱田 貴廣 (生活支援グループ)
渡部 優大 (生徒活動支援グループ)
田村 友美 (総務・広報グループ)
瀬賀 陽平 (総務・広報グループ)

4. 次第

- (1) 開会
- (2) 校長挨拶
- (3) 委員委嘱
- (4) 自己紹介
- (5) 学校運営協議会制度および活動計画について
- (6) 学校運営全般について(グラウンドデザイン、スクールポリシー、学校教育計画など)
- (7) 令和6年度学校評価報告に関連して各グループより
- (8) 令和7年度年間行事予定について
- (9) 令和7年度学校目標に関連して各グループについて
- (10) アドバンスタイムについて
- (11) 意見交換
- (12) その他
- (13) 閉会

5. 確認事項

- ・前年度の学校運営および今年度の目標について報告し、ご意見等をいただきながら、今年度の学校目標等について承認を受けた。

6. 報告事項

○綾瀬西高等学校の学校運営について

- ・一人一台端末の活用により、生徒が自分の力を発揮する機会を増やすことができている。学校 DX としたの取り組みを進めていきたい。
- ・「総合的な探究の時間」の取り組みについて整理していきたい。
- ・生徒の進路実現に向けた様々なアプローチを生徒に発信したい。

7. 意見交換

- ・交通法が改正され、自転車への罰則が厳しくなっている。今以上に交通マナーの周知に取り組んでほしい。
→ 効果的な指導の方法を模索している。
- ・デイサービスセンターでのランチ交流に多くの生徒が参加した。今後、回数を増やす検討をしたい。写真部・華道部の作品を提供してもらっていることで、今後は支援する形でもかかわっていきたい。
- ・中学校でも生徒への支援に同様の課題を感じている。働き方改革については、市でも推進している。
- ・通信制大学への進学等、卒業後の進路先が多様化している。
- ・PTA と連携して交通安全指導を行っている中で、イヤホンの危険性について指導の必要性を感じる。